

7月23日（水）4年150周年記念當麻寺蓮華会式見学

7月23日（水）に、5年6年の児童が、當麻寺蓮華会式を見学しました。

當麻寺中之坊のご住職と奥院のご住職が、お見えになられ説明をしてくださいました。中将姫が、蓮系で、一夜にして曼荼羅を織り上げたのが旧6月22日の夜から翌23日の朝と言われています。この由来により、現在も7月23日の朝に曼荼羅の完成を祝う法要「蓮華会式」が営まれています。法要のお供え物は100個以上も積み上げられたナス、巨大なキュウリ、ミョウガ、ささげ、昆布などを使って作られます。7月23日の蓮華会式では、この様子をしっかりと見学しました。子どもたちが、奉納した菜種油とお米もお供えしていただきました。その後、なすびやきゅうりをいただきました。保護者のみなさまも一緒に参加していただきました。地域の歴史や文化を学ぶことができました。

